



11月に行われたイベントなどについてお知らせします

小来川ライトアップ

11月1日(金)・2日(土)、小来川ライトアップ2019が実施されました。平成30年に続き2回目の開催となった今回は、塩ノ原～小春橋エリアを加えた5カ所がライトアップ。秋の夜の里山に幻想的な姿を映し出していました。



川治温泉紅葉まつり

11月3日(日・祝)・4日(月・振休)、川治温泉ふれあい広場を中心に紅葉まつりが開催されました。秋の縁日では、グルメ屋台が出店する中、バンド演奏などステージショーが行われた他、つきたての餅が来場者に振る舞われました。3日の夜には、仕掛け花火ショー「秋彩花」が行われ、暮秋の花火を楽しみました。



足尾オータムフェア

11月3日(日・祝)、足尾行政センターで足尾オータムフェアが開催されました。足尾特産の山芋や唐風呂大根、舟石芋などの販売の他、缶バッジ製作や手こぎ式トロッコの体験なども人気でした。齊藤さん(埼玉県)は、「子どもからお年寄りまで楽しめる良い雰囲気です。地域がより盛り上がると思います」と話していました。



手塚登久夫石彫館
開館1周年記念事業

11月4日(月・振休)、石彫館開館1周年を記念して、ワークショップ「フクロウのお話会とストラップ作り」が開催されました。日本全国にフクロウの巣箱を設置してきた長縄充之・八重子夫妻によるフクロウの特徴の話や、巣箱作り体験を行った後、鳥の羽を使ったストラップ作りを楽しみました。



日光国立公園マウン
テンランニング大会

11月10日(日)、第4回日光国立公園マウンテンランニング大会が開催されました。霧降高原を中心とした道なき道に、40kmと17kmの2コースが設けられ、海外からの参加を含む約1,200名のランナーが挑戦。日光東照宮前に設置されたゲートをスタートし、快晴の日光の山々を駆け抜けました。



市長とティータイム
トーク

11月11日(月)、若い世代の市民グループと市長がざくばらんにまちづくりについて語る「市長とティータイムトーク」を、コミュニティカフェおおぞら(今市本町)で開催しました。

参加グループを広報紙で公募し、初の開催となった今回は、「福祉と健康」をテーマに、お茶をしながら活発な意見交換が行われました。





日光“焼きそば” グランプリ2019

11月17日(日)、JR今市駅前で日光“焼きそば”グランプリ2019が開催され、市内外より味自慢の焼きそば屋28店が集結しました。500円のラリー券で5店分の試食ができることもあり、約25,000人の来場者は思い思いにお気に入りの店の味を求めて、長蛇の列をなしていました。



おいしい焼きそばを求めて多くの人が!



そば店の列に並ぶ多くの来場者



競ってそばを食べる子どもたち

11月15日(金)～17日(日)、だいや川公園で日光そばまつりが開催されました。紅葉が進む会場には、22のそば店の他、58の物産店が出店。イベントステージでは、宝珠保育園長児による「宝珠太鼓」をはじめ、友好都市の台東区から「たいとう音頭」、市観光大使の下司愉宇起さんらのミニライブなどが行われ、会場を盛り上げまし

た。毎年このイベントを楽しみにしているという高橋さん夫妻(宇都宮市)は、「そばの食べ比べはもちろんです。物産店で地元のものを食べるのも幸せです」と話してくれました。今年のそばまつりは、3日間を通して天候に恵まれたこともあり、約9万人が来場しました。

2019日光そばまつり



日光明峰高校による事例発表



デービッド・アトキンソン氏の講演



世界遺産地域間での連携を再確認

11月21日(木)・22日(金)、「日光の社寺」世界遺産登録20周年記念第6回世界遺産サミットが開催されました。22日にニコニコ本陣で行われたサミット会議では、社寺周辺の環境調査を日光ユネスコ協会と実施している日光明峰高校の生徒たちが事例発表を行い「世界遺産を守るため、これからも活動を後輩た

ちに引き継いでいきたい」と決意を述べました。また、市政策専門委員の小西美術工藝社「アービット・アトキンソン会長兼社長が「文化財を守るためにも世界に向けて活用していくべき」と講演。最後は、世界遺産の価値を再認識し、国内外に魅力を発信していくことなどを盛り込んだ「日光宣言」を採択し閉幕しました。

第6回世界遺産サミット

市政・教育功労等表彰式

11月23日(土・祝)、令和元年度市政・教育功労等表彰式が今市文化会館で開催されました。

市政や教育行政に功労のあった方や模範児童・生徒の表彰が行われ、受賞者を代表して、模範生徒として表彰された吉原稜人さん(今市中学校3年)があいさつを行いました。



代表あいさつをした吉原稜人さん

※今月の表紙は、世界遺産サミットで事例発表を行った日光明峰高校2年生の石川愛樹さん(写真左)、倉田裕紀さん(中)、高木智太さん(右)です